

スチール缶リサイクル年次レポート 2023 発行のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、「スチール缶リサイクル年次レポート 2023」が取り纏まりましたので、ご送付申し上げます。ご査収の上ご高覧いただければ幸甚でございます。

2022年度のスチール缶リサイクル率は、市場での消費重量と国内鉄鋼メーカー等による再資源化重量を調査した結果、**92.7%**となり、2021年度から始まり2025年度を目標年度とする自主行動計画2025（第4次自主行動計画）のリサイクルの数値目標「93%以上維持」は0.3ポイント未達となりましたが、2011年度に初めて90%を超えて以来12年間にわたり、90%以上を維持しています。これもひとえに、分別排出・分別収集・再資源化に係る国民・地方公共団体・事業者等が一体となって取り組んできた成果の賜物と言えます。

今回の「スチール缶リサイクル年次レポート 2023」は、全国の市及び東京23区を対象として分別収集・集団回収関与等の状況、並びに鉄鋼メーカー等事業者の再資源化状況、またコロナ禍がスチール缶資源化に与えた影響について、アンケート調査と現地調査を行い取り纏めたものです。今回で28回目を発行する運びとなりました。

お忙しい中、調査にご協力いただいた行政の皆様、並びに鉄鋼メーカーの事業所の皆様や（一社）日本鉄リサイクル工業会会員企業の皆様には、深く感謝を申し上げますと共に、今後とも尚一層のご協力・ご支援をお願い申し上げます。

スチール缶スクラップは高品質で、有用な製鋼原料として高い評価をいただいております。基本的に日本の製鉄所で使用されることにより、国内での資源循環を実現しています。

今後も継続して年次レポートを発行し、スチール缶のリサイクルに関する情報を発信して参りたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

尚、裏面が簡単なアンケート用紙となっておりますので、こちらもお協力いただければ幸いです。皆様からのご意見を基に、より良い報告書へと改善していきたいと考えております。

末筆ではございますが、皆様方のますますのご健勝・ご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

アンケートにも
ぜひご協力ください

スチール缶リサイクル年次レポート 2023 感想アンケート

◇ いずれかの方法で、11月30日(木)までに お送りください ◇

- Webフォーム <https://www.dynax-eco.com/>
 - 「ダイナックス都市環境研究所」のホームページにアクセス
 - 「お知らせ」の「スチール缶リサイクル年次レポート 2023 感想アンケート」をクリック
- メール steelcan@dynax-eco.com 画像を添付して送信
- ファックス 03-5402-5350

問 1. ご所属を教えてください

- ①官公庁・自治体 ②鉄鋼業及び関連業 ③鉄スクラップ取扱業
④組合・団体 ⑤マスコミ ⑥その他

問 2. お読みになった感想はいかがでしょう

- ①とてもわかりやすい ②まあまあわかりやすい ③ややわかりにくい ④わかりにくい

問 3. 役に立った内容を3つまで選んでください

- ① 第1章. スチール缶リサイクルの現状 (P.2~4)
② 第2章. スチール缶スクラップの現状 (P.5~7)
③ レポート 1. 鉄スクラップ価格が高止まり (P.8)
④ 第3章. スチール缶分別収集の実態 (P.9~15)
⑤ 第4章. スチール缶の集団回収の実態 (P.16~19)
⑥ レポート 2. イチオシ! 集団回収の事例紹介 (P.20)
⑦ 第5章. まち美化活動の実態 (P.21)
⑧ 資料編 (P.22~24)
⑨ 日本の鉄鋼循環図 (P.25)

問 4. 今後、盛り込んでほしい内容を選んでください(○はいくつでも)

- ①自治体アンケート調査データの詳細 ②事業系のリサイクルの状況
③海外のリサイクル先進事例 ④資源集団回収や拠点回収の状況
⑤鉄スクラップの再生製品について ⑥3R推進のための方策
⑦その他

問 5. 年次レポートに対するご意見・ご要望があればお書きください

--

問 6. 年次レポートはwebでもご覧いただけます。→ <https://steelcan.jp/>

次年度以降、冊子(紙媒体)での送付が不要でしたら以下ご記入をお願いします

自治体名または団体・会社名	
---------------	--

ご協力ありがとうございました。今後の参考にさせていただきます
(株)ダイナックス都市環境研究所(調査委託機関)